



厳冬期でも起きる震災 【体験訓練】



1月19日（日）、桑園地区連合町内会主催の「冬の震災体験訓練」が行われ、同町内会の住民ら約170人が参加しました。参加者は、消火訓練、救助活動訓練などを体験しました。



大雪像の制作にエール 【激励品贈呈】



1月30日（木）、区内連合町内会の代表が、雪まつりの大雪像を制作する自衛隊の皆さんを励まそうと、カップラーメンや缶コーヒーを贈りました。

男も台所に立つ時代 【料理塾】



2月7日（金）、保健センター主催の「ナイスミドルのための健康料理塾」が行われ、18人の男性が参加しました。参加者は、慣れないながらも上手に料理を作っていました。

自分の体力を知る 【体力測定】



2月12日（水）、「曙歩こう会」の会員など55人が体力測定を行いました。同会は、歩くことを通し、地域の活性化と住民の健康増進・交流促進を図ろうと、曙地区町内会連合会が設立したものです。今回は自分の体力を見直す機会として、さまざまな測定に挑戦しました。

広告欄